

## 放射線問題が精神面に与える影響について

- ・放射線に対して親が不安になるのは子育てに熱心である証拠
- ・放射線のことを過剰に心配すると、親の不安が子どもの心身に影響を与えることがある

## チェルノブイリ原発事故による胎児被ばくと神経心理学的障害

- ・事故時に胎児であった子どもへの神経心理学的障害については、研究結果が一致していない。
- ・胎児被ばくした子ども達のIQの平均が低いという報告もあるが、甲状腺の被ばく線量とIQの間に相関はなかった。

出典：Kolominsky Y et al., J Child Psychol Psychiatry, 40 (2) :299-305, 1999

チェルノブイリ原発事故時に胎児であった子どもたちの、その後の影響について調査が行われており、神経心理学的影響についても調査が行われています。

必ずしも研究結果は一致していませんが、原発事故の影響により子どもの情緒障害があったとする報告でも、放射線による被ばくが直接の影響ではなく、保護者の不安などその他の影響が要因として指摘されています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2015年3月31日